

---

# 苦笑

MiYA

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

苦笑

### 【Nコード】

N8928R

### 【作者名】

M i Y A

### 【あらすじ】

私が生きて来た中で感じた事を書きました。

## (前書き)

初めてなので恥ずかしいのですが読んで頂けたら幸いです。

イツカラだろう…

ああ 確か…

小学校2年…いや3年かあ…

真夏の暑い日射しが アスファルトに反射して 真っ白に弾けた世界に呑み込まれてしまった 記憶…

ダレモ シンジナイ…

ミンナ キライ…

シネ シネ シネ…

覚えているのは…

強い哀しみと寂しさ…

何でこんな事に なっちゃったんだろ…

私に許可無く 当たり前のように時は過ぎて…

気がつくと30代半ばも過ぎて 目の前には40の二文字…

はあ… ため息しか出ない…

「働く女性が増えた」とは言え 私の周りは 当たり前のように結婚し子育てに奮闘する そんな幸せな人達の方が圧倒的に多い…

私とは言えば…結婚はしたものの 不向きと言うか飽きやすいと言  
うか…5年で離婚 子供は無し 別につくらないようにしていた訳  
ではなく 縁が無かった…

仕事かあ…

「女が1人で生きて行くには資格だわ」なんて思って介護の世界に  
飛び込んだものの ハードな仕事と精神的な重圧 報われない給料

確かに一生無くならずに必要とされる仕事だけど…こちらの身体が参ってしまう

はあ…ため息2つ目…

介護の仕事 辞めようかなあ…介護福祉士 取ったけど この給料じゃ やってけないし かと行って 他に何したら良いか分からないし…  
ヤッパ フヒツヨウ…

子供の頃は 学校でのイジメ 家庭での虐待 両方 乗り越えて大人になれば きつと素晴らしい世界があるんだと自分に言い聞かせてなんとか生き抜いてきた…

リストカット・自殺未遂なんて幾度となくあった… でも 止まらない心臓と共に未だ生存している

最終学歴 高校中退…まあ中卒…別に不良だった訳じゃ無いけど早く大人になりたかったが正直なところ経済的な理由も あったし母子家庭で子供より悪い男がいたから…

女の不幸は男が悪いよ…

この男は実の父親だけど母親のお腹に私がいるのに離婚し私は私生児として生まれた…

働きもせず 酒に溺れ暴力は振るう 女にはだらしない ギャンブルはする 一言で言うところ「ロクデナシ」だ

私思うに 母親も どうかしている…

仕事や生活のストレスを私に向け一生懸命 生きてきたのだから（笑）

人の幸せなんて本当に分からないものだなあ…あんなんで幸せなら低レベル過ぎる 悲しい生き物だ

テメーコノヤロー！  
コロスゾー！

こんな声が夜中に響きわたる家で育てられた…

朝 起きて茶の間に行くとき皿やグラスは粉々に割れ  
水浸しの室内には ふやけたマッチ棒が あちこちに転がり夜中の  
バトルの激しさを物語っていた…

ユメダ ワルイユメダ…  
ハヤク ガツコウヘ イコウ

確か小学校2年生の時 担任に「言葉使いが悪い」と注意を受けた  
事があり 何が悪いのか分からず 私は話をしてはいけないのだと  
思ってしまった…

先生 家で乱暴な言葉しか聞いて無いんだ…

綺麗な言葉なんて知らないんだから…

今は そう言えるけど 当時は とても傷ついた…

ハナシモ シテハ イケナイノ…  
センセイモ ワタシヲ オコルンダネ…

キライ キライ キライ…

クラスと同級生からイジメられるようになったのも この頃から  
だった…

体裁ばかり気にして 本心が見えない…  
そんな大人には成りたくないって思った…

何故 間違っている事を さも正しく言うのか…

それが大人なのかも知れないけど（笑）

自分の意に反して 時ばかりが過ぎ 現在に至った…

取り乱していろいろが 冷静だろうが とにかく時間だけ過ぎ 数多くあったであろう学びを 私は受け入れきれず成長してしまった  
何が良くて 何が悪いかなんて とつくに分からなくなっていた…

オネガイダカラ…

モウ イジメナイデ…

はぁ…ため息3つ目

とうとう 幸せの青い鳥にも 白馬の王子様にも会えなかったなあ  
…

子供もいない訳だし 後ろ髪を引かれるような気もしない

マダ イキルノ？

モウ ゲンカイダヨ…

本当に不必要だと感じたらもう限界なんだとしたら…目の前に広がる この馬鹿馬鹿しい世界を大声だして笑ってみたいよ  
でも 昔から泣くと声を殺す癖があるんだ…

マタ オコラレルカラ…

ナイテルト オコラレルカラ…

コエヲ コロシテ ナクンダヨ…





**(後書き)**

読んで頂いて ありがとうございました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8928r/>

---

苦笑

2011年10月8日21時48分発行